第3石狩号

5. 0㎡バックホウ及び 70 t 吊級クローラークレーン搭載型汎用作業台船



◎ハヤカワ建設株式会社

〒061-0215北海道石狩郡当別町対雁30番地 TEL(0133)23-3734 FAX(0133)22-2185



1	4+	样	T百	\blacksquare	١
ı	11	你	陌	\mathbf{H}	1

航行区域 非航沿海区域

質 船

船体寸法 長さ:42m 幅:17m 深:3.3m

ホールド寸法 長さ:11m 幅:9.58m 枠高:2.0 V=210m³

総トン数 800t級

最大積載 194m3(約370t)

吃. 水 空船 1.9m 満船 2.8m

進水年月 昭和62年3月 改造(再)進水 平成29年3月

用 途 浚渫作業

水中岩盤破砕(水中ブレーカー)

土砂海上運搬陸揚

【動力種類】 ディーゼル発電機

> 主機 CAT SR4 - 225KVA

補機 SDG60S - 60KVA

【その他】

航行方式 被押航式(船尾部:簡易押航用ウイングあり)

曳船兼揚錨船 第三石狩丸 650PS 随伴船

ボックスバージ(V型) 300m3級 2隻

船内宿泊施設 個室:11室 事務室:1室 【船体固定】

スパッド装置

1000 * 1000 長さ:18m

配置:船尾2本、中央1本 計:3本

船 名 : 第三石狩号

駆動方法:ワイヤーウインチ式

ウインチ装置(船尾集中)4基

型式: 複胴型電気駆動 (巻上Max: 10t)

仕様∶チェーンアンカー及びロープ

長さ:250m:150m

ウインチ装置(船首)2基 (巻上Max:3t)

型式: 単胴型電気駆動 仕様:60mmロープ 150m

ストックレスアンカー

2.1t型 4丁

D-GPS 船体位置管理システム 施工管理

ネットワーク型RTK位置管理システム

Trimble Marine Construction_TMCソフトウェア

構計画、プロファイル(2D)、または3Dの設計に関連す るバケット/ドレッジヘッドのリアルタイムの可視化により、 生産性が向上し、手戻りや過剰な浚渫が削減されます。

し拙 削 機 形 丸 】 ハックホリ合意	沿江惊
----------------------	-----

名 称 コマツ 型 PC1250-8 尤 バケット 5.0m³ 什 樣

コマツ PC1250-8 SAA6D 170E-5-A 原動機

502 k w (682PS) / 1800min 1 定格出力

アタッチメント 水中ブレーカー NPK GH-30 Wt=6185kg

2m 延長エクステンション

作業範囲 最大掘削半径(水平方向) 17.00m 最大掘削深さ(デッキから)

【揚重機形式】 クレーン付台船仕様

> 名 称 日立住友重機械建機クレーン株式会社

型 S C X 700-2 尤

定格出力

11.50m

什 樣 最大定格総荷重 70t(補巻:7.0t)

212k w / 2000min - 1

いすゞ6HK1X 原動機

計画作業範囲 最小:6.5m / 39.2t

最大:25.1m / 6.05t

補巻能力 作業半径22mまで7t吊り可能

4点 リギンスクリュー固縛 固定方法

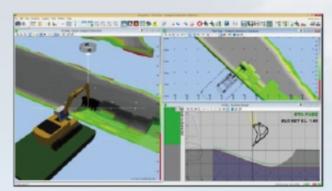
Trimble Marine Construction TMCソフトウェア

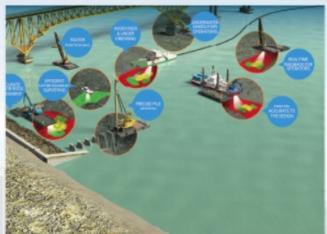
Trimble Marine Construction_TMCソフトウェア

浚渫、クレーン操作、杭打ち、水路測量などの水中海洋建設アプリケーションの 生産性と効率を向上させます。Trimble Marine Constructionソフトウェアは正 確な3D視覚化を提供し、オペレーターが水中での建設作業を支援します。

機能と利点

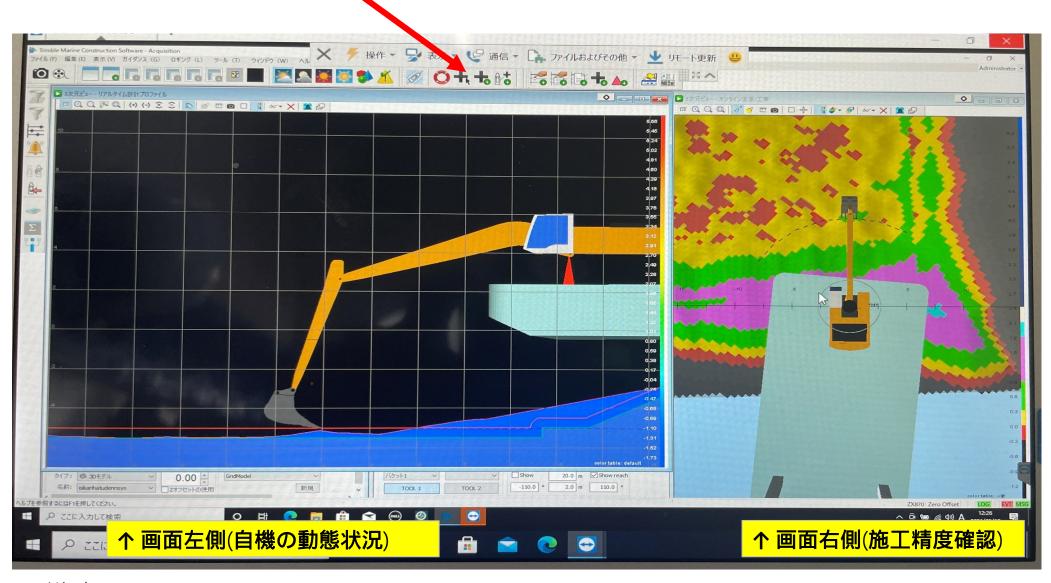
- 構計画、プロファイル (2D)、または3Dの設計に関連するバケット/ドレッジヘッドのリアルタイムの可視化により、生産性が向上し、手戻りや過剰な 浚渫が削減されます。
- 大きなグリッドモデル(カラービン)により、実際とデザインの違いを視覚 化しやすくなります。
- レーザーとソナーのスキャンにより精度と速度を向上させ、材料の配置また は除去に関するリアルタイムの更新を提供し、再作業のために船を戻す手間 を減らします。
- 機械/船舶構成に合わせて高度な構成が可能です。
- 作成が簡単なボリューム計算とレポートにより、オフィス処理が削減できます。







TMCソフトによる自機の動態及び施工状況のリアルタイム確認



= メリット =

施工精度は画面上で色分けする事により、即時にオペレーターが状況を把握し素早い施工対応を可能とする。施工データー内に、水中工作部等を事前にプロットする事により、画面を確認しながらバケットを回避さ施工が可能となる。